

放課後等デイサービス ガイドライン 自己評価調査集計結果 【令和4年11月実施】

名張育成会 ゆうら

チェック項目		はい	いいえ	どちらとも いえない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7		2	・各クラスの子どもの様子に合わせて定期的に室内の配置を変更し、過ごしやすい環境を作っています。	・今後、様々な学年の子が過ごせる場所、活動場所を検討し、過ごしやすい環境設定に努めていきます。
	2 職員の配置数は適切であるか	7		2	・活動内容により、活動場所を室内だけでなく、中庭や法人内広場を活用しています。	・活動内容を学年や特色に分けて行えるように、活動場所の幅を広げていけるよう検討していきます。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4	4		
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル【目標設定と振り返り】に広く職員が参画しているか	7		2	・保護者アンケートの回答率をあげる、意見をいただくため、アンケート用紙、ウェブ上での回答と取り組みました。	・打ち合わせ等に参加できない職員も情報を自らとっていけるように、確認しやすい職場環境を整えます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	8		1	・送り出し時など日常的に保護者さんの思いや願いを聞き取るようにしています。	・保護者からの意見や願いを聞き取れるように、保護者アンケートの項目の見直しを行い、業務改善に繋げていきます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やHP等で公開しているか	8		1	・研修については、年間計画を立て事業所内で行うと共に法人事業所の専門職による発達の勉強会を実施しました。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	1	2		
	8 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9				
適切 な 支 援 の 提 供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	5	1	3	・各クラスの特徴や強味が出せるように、プログラム会議をクラス毎に実施し、活動を提案・実施をしています。やってよかった、おもしろかったと思える時間を積み重ねられるようにしています。	・活動振り返りの子どもの姿から各クラスの特徴を深め、様々な経験に繋がる活動提案をしています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		3		・子ども達の豊かな育ちに向けて今後、公共交通機関や地域の資源をより多く利用した活動を設定できるよう取り組みます。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	9			・当日の子どもの様子やクラスの状況に合わせて活動を設定しています。長期休暇時は事前に活動を検討し、活動カレンダーを作成しています。	・今後も継続して子ども達があらゆる方法で表現できる場を積み重ねていけるよう努めます。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7		2		
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決めて細やかに設定して支援しているか	8		1	・土曜日開所を今年度より行い、放課後の時間だけでは経験できないプログラムを実施しています。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか	8		1		
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8		1	・子どもから直接意見を聞き取る子ども会議や情報共有会議、日々のミーティング時に子どもの希望を共有し、個別支援計画、活動提案などに反映しています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1	2		
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		3		
18 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7		2			
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	7		2			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	8		1	<p>・学校の先生とは、送迎時間を利用し、情報交換に努めています。送迎時間は限られた時間のため、保護者を通して、学校での様子も分かるよう、情報を聞き取るようにしています。</p> <p>・児童発達支援センターの専門職に事例検討の実施を依頼し、実施をしました。子どもの発達や特性について学び、子どもの見立てを行い、支援に繋がります。</p>	<p>・学校とは、送迎時だけでなく、必要とされる方については、連携の場が設けられるように努めています。</p> <p>・放課後等デイサービスから、次の事業所へ繋がるのが課題と感じています。通所事業所がどんなことをしているのか、どんな役割を担っているか理解を深め、つなげる支援を積極的にしています。</p>
	21	学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか	7		2		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	対象児なし				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業の間で情報共有と相互理解に努めているか	6		3		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	5		4		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8		1		
	26	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか		7	2		
	27	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	圏域内で子ども部会がない				
	28	日ごろからこどもの情報を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	5		
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		2	<p>・玄関に毎日の活動記録、便りを掲示し、発信をしています。見て分かる情報を保護者さんと共有し、子どもの相互理解に努めています。</p> <p>・日々の保護者の方との関わりを丁寧に言うようにしています。話を聞く中で、判断に迷う時には上司に報告し、保護者の方にも安心してもらえるよう心掛けています。</p>	<p>・保護者の方の知りたいことは何か、興味を持ってもらえるものは何か考え、情報発信に努めています。</p> <p>・SNSでの情報発信にかかる要望があるため、事業所での姿や活動内容を伝えていけるよう検討し、実施に向けて取り組みます。</p>
	31	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7		2		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		6	3		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7		2		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に発信しているか	7		2		
	35	個人情報に十分注意しているか	9				
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通情報伝達のための配慮をしているか	8		1		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5	4		
非常時等の対応	38	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3		6	<p>・毎月避難訓練（火災・地震）を実施しています。保護者の方にも伝えられるよう、日々の活動記録にも載せられるようにしています。</p> <p>・ヒヤリハット事例集を出勤時や支援前に各自で確認できるようにしています。すぐに対策が必要な事案に関しては、タイムリーに対策を講じ大きな事故に繋がらないように取り組んでいます。</p>	<p>・地震や火災以外にも不審者侵入対応訓練や引き渡し訓練も視野に入れて、実施に繋がるよう検討していきます。</p> <p>・ヒヤリハットの取り組みは、継続して実施し、職員全体の感度を上げていけるように努めています。</p>
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか	9				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で個別支援計画に記載しているか	対象児なし				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8		1		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9				

# 放課後等デイサービス ガイドライン 保護者アンケート調査集計結果 【令和4年10月実施】

名張育成会 ゆうら

17件回答／41件配布 （回答率41.5%）

チェック項目		はい	いいえ	どちらとも いえない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	16		1		
2	事業所の設備は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切にされていますか	10	1	6	・段差が気になる所があります。	・建物の老朽化があります。長期的に取り組みを行います。 ・安心して過ごせるよう、配慮工夫を行います。
3	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、支援計画が作成されていますか	17				
4	同じプログラム活動ばかりでなく、様々なプログラム活動が実施されていますか	17			・外で遊んだり、室内で工作をしてもらったり、楽しそうです。	・子どもたちの意見を反映させ、様々な経験ができる活動を提案していきます。
5	契約時、支援の内容や利用料金について丁寧な説明がされていますか	16		1		
6	ゆうらでの様子、家や学校での様子など職員と保護者が伝え合い、子どもの状況について共通理解ができていますか	16		1	・子供の状況を詳しく伝えていて頂き感謝している。 ・引き渡しの時には忙しい時でも、今日の様子、変わったことがあれば家ではどうかと丁寧に聞いてくださいます。	・安心して利用できるように、継続して様々な情報を継続して伝えるように努めます。
7	苦情・要望に対応する体制について説明がされていますか。また、苦情・要望があった場合、迅速・丁寧に対応されていますか	17				
8	定期的におたよりやホームページで活動内容や行事予定、連絡等の情報が発信されていますか	17			・玄関口の活動の様子の日誌（？）楽しく拝見させてもらっています。 ・ゆうらだよりがみやすくなった。写真がもう少し鮮明ならもっと嬉しいです。	・ゆうらでの子どもたちの姿がより分かるよう、工夫を重ねながら内容も充実させていきます。 ・便りの写真もじっくりと見れるよう、継続して掲示をしていきます。
9	個人情報の取り扱いに十分注意していますか	17				
10	子どもは、ゆうらに通うことを楽しみにしていますか	16		1	・とても楽しみにしている。利用を継続したい。 ・むかえに行くと娘のいつも笑い声が聞こえています。	・これからも楽しみに通うことができるよう、活動の充実に関われるよう努めます。
11	事業所の支援に満足していますか	17				
12	緊急時、感染症の対応が説明されていますか	17				
13	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	17				
14	その他ご意見、ご要望等があれば記入してください					
14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが利用するのをとても楽しみにしています。他校の生徒とも交流することができ、良い刺激になっているように思います。</li> <li>・いつもありがとうございます。毎日、楽しく通所しています。ゆうらでのルールを守れていない時など、うちの子が守れていない時、きちんと指導してくれるとありがたいです。</li> <li>・いつも細やかな気配りをさせていただき、安心して利用させていただいています。建物が古いので、段差があったり、先生方が大変だなぁと感じています。スロープ等がしっかりとあれば、車いすの方なども、より安心して利用出来るのでは…と思います。</li> </ul>					